

科目名	中国語		英文表記	Chinese		作成・修正日 2016年3月14日		
科目コード	5011							
教員名: 庄子一成 技術職員名:						作成		
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科			5年	選	学修	2単位	講義	後期
科目目標	中国語学習を通し、中国語と中国語圏の現状を理解するとともに、実際場面で中国語で簡単なコミュニケーションを取れる能力を身につける。もって外国での仕事に臆することなく従事する気概を育てる。 [IX-G]未来の多くの可能性から技術の発展と持続的社会的な在り方を理解し、自己のキャリアを考えることができる。							
総合評価	授業に対する取り組み(自学自習を含む)40%、読み20%、話す20%、聴く(質疑応答)20%の割合で評価する。実技主体なので定期試験は行なわない。積極的な授業に対する参加を重要視する。							
科目目標達成度とJABEE目標との対応	目標割合	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)	達成度目標の評価方法	ルーブリック				
				理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	セルフチェック	
	40%	① 中国語圏をめぐる現状と中国語のしくみを理解し、練習問題の解答ができる。	受講態度と自学自習(練習問題)の実施状況を授業中に確認する。	授業時の熱心さと積極的な質問等により練習問題の解答ができる。	積極的な受講態度と練習問題の解答ができ、基本的な事項を理解している。	誠実な受講態度と練習問題への取り組みで、基礎的な事項を理解している。		
	20%	② 読み。文の基本的な構造を理解したうえで、正確な発音で読むことができ、それが聞いて分かるものとするができる。	教科書を読むことで評価する。	文や単語の切れ目に注意し、大声で自信を持って、正確な発音で読める。聞いて内容がわかる。	文や単語の切れ目に注意し、正確な発音で、聞いてわかるように読め、発音の基本はできている。	正確な発音で読め、発音の基礎は理解している。		
	20%	③ 話す。適切なスピードで、スムーズに読むことができ、自己紹介も聞いてわかるように話せ、話す基本ができている。	教科書の指示されたページの読みと、自己紹介の実施内容で評価する。	読みがスムーズで、自己紹介も聞いてわかり、話す基本ができている。	読みがスムーズで、自己紹介も概ね聞いてわかり、話す基本を理解している。	読みが聞いてわかり、自己紹介もなんとかわかり、話す基本は理解している。		
20%	④ 聴く(質疑応答)。質問を聞き取ることができ、適切に解答することができる。対話の基本ができている。	質問に対し聞き取り、回答できるか確認することで評価する。	聞き取りが完全で回答も概ね良好にできる。対話の基本ができている。	聞き取りも答えも概ね良好にできる。対話の基本を理解している。	聞き取りが何とかできる。対話の基礎ができている。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称			
	◎			○	JABEE プログラム教育目標			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合								
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック	
評価項目		0	0	0	100	100		
中国語・中国語圏理解	①				40	40		
読み	②				20	20		
話す	③				20	20		
聴く(質疑応答)	④③				20	20		
授業概要、方針、履修上の注意	教養を基本にし、普通話(中国大陸で普及している)と簡体字を教授する。 ピンイン(中国式ローマ字)による読みを重視し、視覚によらない、聴く、話す力をつける。 香港・台湾で使われている正字(繁体字)や語彙も適宜加え、スムーズなコミュニケーションが取れるようにする。 後半は可能な限り中国語で行うことで、コミュニケーション能力の向上を図る。							
教科書・教材	「これで大丈夫中国語」(致良出版社)使用予定。 ウォーミングアップ講座など、プリントで補充することがある。							

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェク
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8	前期中間試験(行事予定で週変更可)	2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	ウォーミングアップ講座	2	中国語圏を取り巻く現状と中国語のしくみを理解できる。	教科書該当部分の復習	
17	形容詞述語文	2	構文「これはいい」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
18	名詞述語文	2	構文「彼は学生です」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
19	動詞述語文	2	構文「私は手紙を書きます」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
20	〇〇は～～する	2	構文「私は今日レストランで昼食を食べる」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
21	～～したい	2	構文「私は夜市に行きたい」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
22	否定	2	構文「私は行きません」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
23	単純疑問文	2	構文「あなたは買いたいですか」の理解と、応用ができる。 自己紹介文作成提出	教科書該当部分の復習	
24	5W1Hの疑問文	2	構文「いつ、どこで、誰が、何を、どんな」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
25	中間評価	2	4人づつ読み上げ、その他は聴衆。 自己紹介文添削返却	教科書該当部分の復習	
26	比較の言い方	2	構文「飛行機は汽車より速い」の理解と、応用ができる。 自己紹介文練習	教科書該当部分の復習	
27	過去の経験	2	構文「私は行ったことがある」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
28	完了	2	構文「私はご飯を食べた」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
29	〇〇時間(回)～～した	2	構文「私は毎日1時間中国語を学習している」の理解と、応用ができる。	教科書該当部分の復習	
30	総合評価	2	読み、自己紹介、質疑応答	教科書該当部分の復習	
期末	期末試験	[2]	なし		
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	語学は復習が必須である。毎日読む練習をする。 また1課ごとの練習問題を解くこと。			週1.8時間×15回	
②	少なくとも毎日10分読む練習をしてほしい。			週2時間×8回	
③	自己紹介の文を作成・提出し、教員による添削を受けた後、話す練習を行う。 後半7週間毎日5分話す練習。			週2時間×7回	
④③	聴く力をつけるため、CDの聞き取りを行う。			週0.5時間×6回	
<b>備考欄</b>					
(共通記述) ・この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・この科目の主たる関連科目は その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)